



10:30~11:00

農業初心者講座①

～現役農家が教える初心者の為の農業講座～

農業を始めるにあたり農業のおかれている状況から、新規就農の3つの方法、農業は果たして儲かるのかまで、現役農家の梅津（ウメツ）さんが自身の新規就農を振り返りわかりやすく解説。
また、農業技術の習得の仕方や営農作物の決め方、土地の習得の仕方まで皆さんが知りたいと思っている事をお話します。資金とか、お休みとか体力面とかなかなか聞けない農業の「？」が満載のセミナー。
農業を仕事にしたい人には必見のセミナーです。



「人に環境に良いにあんばい」 あんばい農園 代表 梅津 裕一氏

【PROFILE】

1988年神奈川県生まれ。理科教員として地学・環境学を指導するも大病で教壇を離れる。療養中に農業と出会い、人を癒し、活力をもたらす自然の力に魅了され就農を決意。「ひとに、環境に、良いあんばい」をモットーに2019年4月「あんばい農園」を設立し、落花生の生産を開始。元教員の経歴を活かし、作物の成長過程や自然環境を畑で学べる「体験学習型農園」の確立も目指す。

11:30~12:00

金融業界の営業から農業へのキャリアチェンジ

～新規就農に向け、情報収集をきちんと行い着実に積み上げてきた技術・知識の習得～

金融業界の営業マンから、田舎でのスローライフに憧れ農業に一步を踏み出した阿部さん。自分の目指す農業を始めるために選んだのが「かながわ農業アカデミー」そこで1年間栽培の知識を吸収の後、さらに農業を俯瞰してみたい知識を吸収したいと考え「一般社団法人海老名市農業支援センター」に勤務し、海老名市民の方々に農業に触れあってもらうために、収穫体験や子供の農業体験なども行って地域と農業のあり方を再確認しました。そして得たものをベースに、来年新規就農で独立する予定の阿部さんが、情報収集の仕方・農業技術の身につけ方・「新・農業人フェア」の活用仕方など新規就農のプロセスをお話します。これから農業を始めたいと考えこれから情報収集しようと思っている方には必見のセミナーです。



一般社団法人海老名市農業支援センター 阿部 友和 氏

【PROFILE】

1982年神奈川県生まれの40歳。明治学院大学卒業後、金融関係の会社に入社し営業として活躍。その後調剤機器メーカーに入社し金融関係とは違う業界で営業力を磨く。39歳(令和3年)の時に田舎でのスローライフに憧れ、実現する為に1から農業を勉強する目的で「かながわ農業アカデミー」入学。栽培について学び、卒と同時に、農業を全般的に学ぶために、「一般社団法人海老名市農業支援センター」に入社。農場連携や地域地産、農業体験なども法人として取り組み現在に至る。今後については来年2023年、有機農家として就農する予定。販売先は直売所、レストラン、インターネット、個人配達などを検討中。

12:30~13:00

「自然農法で育てる伝統野菜を夫婦で紡ぐ」

～兼業農家からスタートし辿り着いた自然農法と在来種の継承～

東京農業大学卒業後民間の製菓会社に就職する傍ら休日を利用して兼業農家を始めた小巻さん。農家を始めたものの現代農業のあり方に疑問を感じ、農業と化学肥料に頼らない農業を模索。日本各地の農家さんを訪ね、固定種の大切さに気付いた小巻さんが祖父から引き継いだ伝統農法で丁寧に作る野菜へのこだわりをお話します。日本に昔から伝わる野菜たちは、家族の幸せのために育てられ、大切に受け継がれてきたもの、その野菜たちは人を真に健康にする力と生命力を持っていると信じ自ら求める農業を貫く小巻さんの新規就農からこだわり野菜の育て方までわかりやすくお話します。アレルギーもなく生活習慣病もなかった時代に食べられてきた本物の野菜たちの声をお聞きください。



株式会社湘南小巻ファーム 代表 小巻 秀正 氏

【PROFILE】

1982年神奈川県平塚市生まれ。幼い頃から祖父と農業に親しみ、東京農業大学を卒業後、民間の製菓会社に就職する傍ら休日を利用して兼業農家になる。その中で現代農業のあり方に疑問を持ち、自ら農業と化学肥料に頼らない農法を模索。2009年「小巻農園」を設立。
2009年～2013年、様々な農家さんを訪問する中で、固定種の大切さに気付かされ、日本各地を巡回し、農家さんを訪ね、固定種を集める。その数は400種類を超える。
2015年 農業生産法人より株式会社湘南小巻ファームを設立。クレンジング事業部及び、農場連携事業に着手。また、植物活動などの環境保護事業も行う。
2018年より土壌や自然生態系を後世にのこすため、生産者による勉強会「湘南産と農の研究会」を発足し共同出荷を開始。加えて夏と秋の2回収穫体験の行事を開催している。

13:30~14:00

「限られた条件で独自の農業スタイルをめざして」

～レイモンドファームのこれまでとこれから～

1日7時間労働、実質週休1.5日、週40時間以内の労働時間をベースにサラリーマン的な農業を目指し2017年の就農から6年間日々積み重ねてきた独自の農業スタイルを農業経営者の岩崎さんが紹介し、自身を「クロスオーバーファーマー」と表現する岩崎さん。他業界との接続、立場価値観の違う人との接点を大切に視野を広げ、自身の農業とクロスオーバーさせる事で独自の農業を確立。見よう見まねで作り始めた作物の失敗の中から生まれる改善点を積み重ね、常に自分の頭で考え失敗した事をベースに「PDCA」を回すことで生産技術を向上させている。
また、他の農家と積極的にコミュニケーションを取りながら、共に仕事の質を高めようことも大事にしてきた。加えて、「家族と農業」「サラリーマン的な働き方」「オン、オフの切り替え」「自分の時給を上げる」といった考え方も取り入れた岩崎さんが、6年間のシェア農業経営をお話します。



レイモンドファーム クロスオーバーファーマー 岩崎 亮介 氏

【PROFILE】

1990年生まれ31歳。大学卒業後、障害者福祉の仕事を経て2017年に就農。1日7時間労働、週休1.5日のサラリーマン的な農業を目指し、現在農歴6年目。東京の住宅街の中で農業経営を行う。生産品目は確実に売れる定番野菜を栽培。お天気アプリで作業予定を立てるなど、効率的なプランニングを模索している。施設栽培と露地栽培を組み合わせて、年間で10種類ほどの野菜を栽培。「高い技術を持って、美しく味の良い、長く収穫し続けられる定番野菜の生産」に努め、地域に開かれた面白い農家を目指す。自称日本の「強弱き」ファーマー。

14:30~15:00

【新農業人ネットワークpresents】「現役農家の就農相談員があなたの疑問を解決します」

～農業を仕事にするうえで押さえてほしいポイントと過去の相談事例について～

農業を仕事にしようとしても何から始めて良いか、なかなかわからず困っている人はとても多いです。小さい疑問から農業の経営まで現役農家「新農業人ネットワーク」就農相談員の2人がそんなあなたの疑問にお答えします。自身の新規就農プロセスから、実際に相談員として受けた相談内容から皆さんの疑問を解決します。農業を始めるには？土地はどうしますか？資金はどの位必要？農業技術はどうするか？何を揃えれば良いですか？などなど皆さんの疑問には？にお答えします。セミナー内に質疑応答の時間も設けますので相談員の皆さんに直接質問も出来ます。個別に相談するのはちょっと…と思っている人には必見のセミナー。セミナーを聴いて疑問を解決しましょう！



①三浦農園 三浦 徹 氏 / ②お日さま農園 園主 西尾 佐貴 氏

【PROFILE】

①東京農業大学卒業後育苗会社に勤務の後埼玉県の職員として公務員を経験した後家族4人で埼玉県から宮城県に移住し、19年間で1993年新規就農。農業を始めたのは水田地域、でも三浦さんは野菜栽培のみに取り組む30年のベテラン。多品目の野菜を栽培し「春」「夏」「秋」と季節に応じた「ベジパック」を消費者に直接届けようなど様々な販売方法に取り組み、農業で生計を立て、農業で食べていく、いわゆる「百姓で食べていく」をモットーに農業で生きている。栽培以外にも「新規就農相談業務」や「就農希望者のホムステイ」「研修受け入れ」「インターネット受け入れ」など幅広く新規就農希望者に向けての支援も行う。
②1984年愛知県生まれ、非農家出身。高校までは普通高校でその後、小さいころから植物や動物が好きだったこともあり、愛知県農業大学校に入学。動物、緑化木専攻卒業後は愛知県つまのまの農家へ就職就農3年間勤務。福岡正信の「わら一本の革命」を讀んで感銘を受け、有機農業の道へ。栃木県の「偉農志望」。その後、研修同期生だった奥村と結婚。奥村の農家のある山形で新規就農し、今年で就農11年目。現在は寒河江市内の約3.5ヘクタールの畑で有機農業と化学肥料を使わずに常時10種類の野菜を栽培。旬の野菜を複数店舗に合わせた「野菜セット」を、寒河江市、山形市、天童市など道120軒のご家庭に自家配送や首都圏の契約レストラン40軒に発送。

15:30~16:00

農業初心者講座②

～独立就農・法人就農への道～

農業を始めたいけど何から始めていかわからない。どんな方法があるのかわからない。どこに相談に行けばわからないなど農業に興味があってもなかなか次の一步を踏み出す方向がわからないという方必見！数多くの農業法人の求人を担当し多くの農家さんと出会い様々な農業を實際の目で見てきた農業求人サイト「農業ジョブ」の営業が語る「農業初心者講座」。独立して農業を始める、農業法人に就職する方法まで初心者のための農業講座。このセミナーを聴いて自分なりの踏み出し方を確認してください。



株式会社Life Lab 人材事業部 事業推進チーム 主任 竹本 裕太 氏

【PROFILE】

大学卒業後動物関連の企業で経験を積み、予てから興味があった人材業界に転職し、農業専門求人サイト「農業ジョブ」を運営する株式会社LifeLabに在籍。これまで社内にはほぼ全ての人材サービスを担当。現在は事業推進チームのリーダーとして個人農家、農業法人へのサービス提案、JA、自治体との協業、イベントの運営を担当。現々が活躍する事で農業界に貢献できると信じ今後も農業界の成長に寄与したいと考える。